

蔵王山の火山活動解説資料（平成 26 年 1 月）

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

今期間、火山性微動が 1 回発生しましたが、火山性地震は少ない状況で経過しています。ただちに噴火する兆候は認められませんが、2013 年 1 月以降、活動の高まりがみられますので、今後の活動の推移に注意してください。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1、図 3、図 4）

遠刈田温泉（山頂の東約 15km）及び上山金谷（山頂の西約 13km）に設置してある遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

20 日に陸上自衛隊東北方面総監部の協力により実施した上空からの観測では、御釜周辺に噴気及び地熱域¹⁾は見られませんでした。また、前回（2007 年 12 月 12 日：宮城県の協力による）と比較して、丸山沢噴気地熱地帯の噴気と地熱域¹⁾に大きな変化は認められませんでした。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器です。熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

・ 地震や微動の発生状況（図 5）

3 日に振幅の小さな火山性微動が 1 回発生しました。坊平観測点（山頂の南西約 5 km）で観測された火山性微動の継続時間は約 1 分で最大振幅（上下成分）は $0.5 \mu\text{m/s}$ でした。

火山性地震は 19 回（前期間：36 回）と少ない状況で経過しています。

・ 地殻変動の状況（図 6）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図 1 蔵王山 山頂部と御釜付近の状況（1 月 24 日 12 時 00 分頃）

上図：遠刈田温泉（山頂の東約 15km）に設置してある遠望カメラの映像です。

下図：上山金谷（山頂の西約 13km）に設置してある遠望カメラの映像です。

注）御釜から噴気が噴出した場合、高さ 200m 以上のときに観測されます。

この火山活動解説資料は、仙台管区气象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 2 月分）は平成 26 年 3 月 10 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。

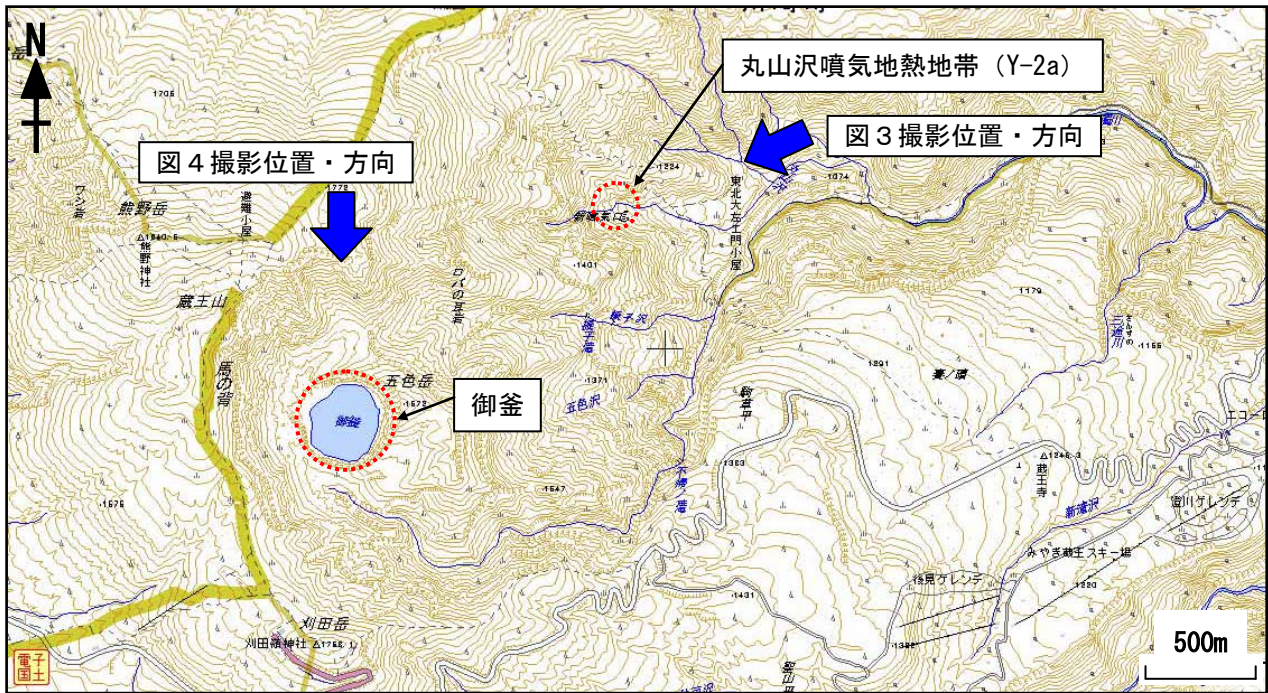


図2 蔵王山 丸山沢噴気地熱地帯 (Y-2a) 及び御釜の可視画像と地表面温度分布¹⁾ 撮影位置・方向

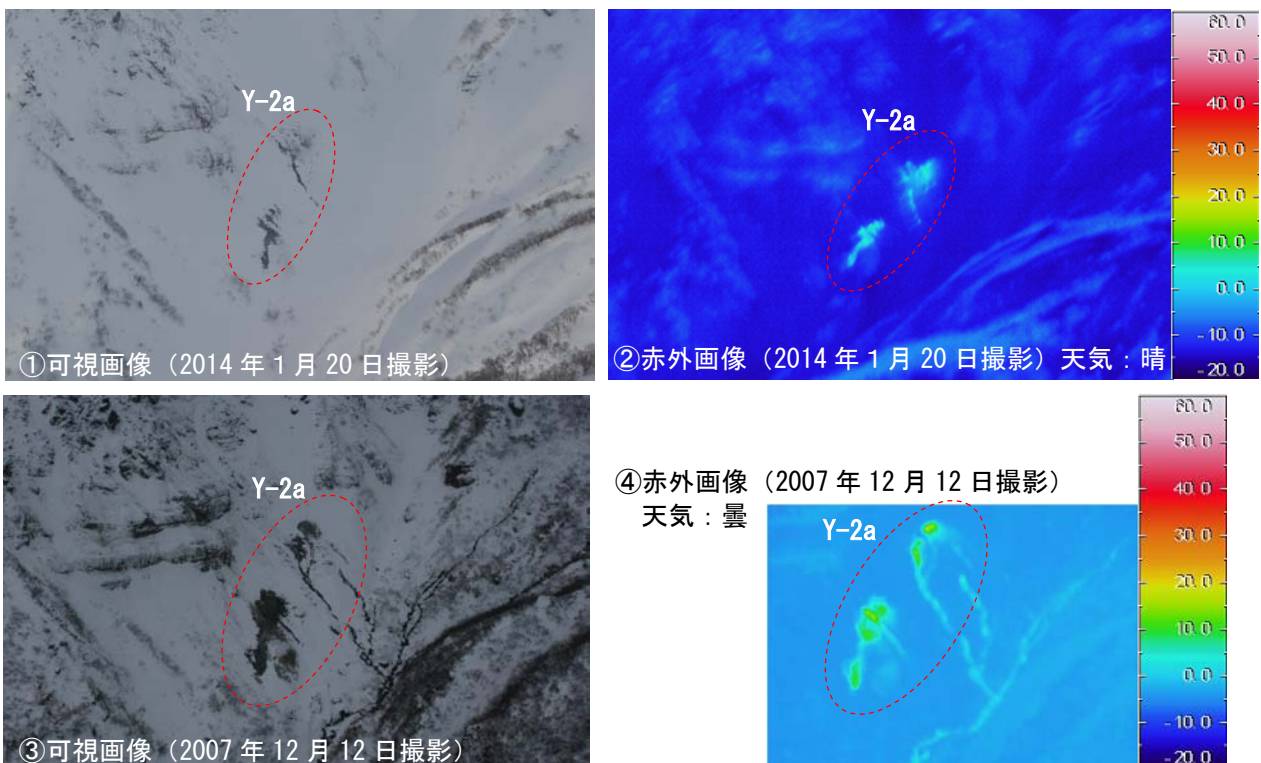


図3 蔵王山 丸山沢噴気地熱地帯 (Y-2a) の可視画像 (左) と地表面温度分布¹⁾ (右)

①、②：2014年1月20日撮影 ③、④：2007年12月12日撮影

前回（2007年12月12日）と比較して、噴気・地熱域¹⁾に特段の変化は認められませんでした。

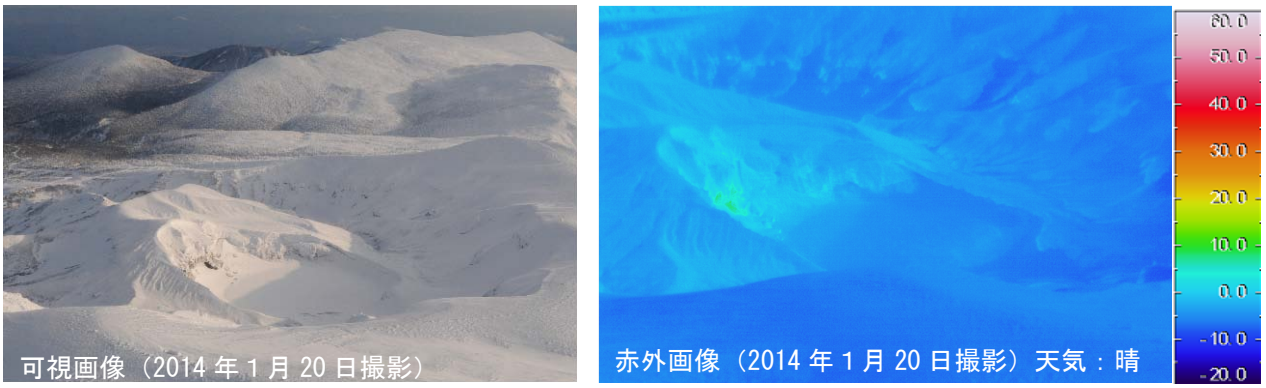


図 4 蔵王山 御釜の可視画像（左）と地表面温度分布¹⁾（右）

・御釜とその周辺に噴気、地熱域¹⁾は認められません。
 （※周囲より温度の高い部分は、岩等が日射により温められたことによるものです。）

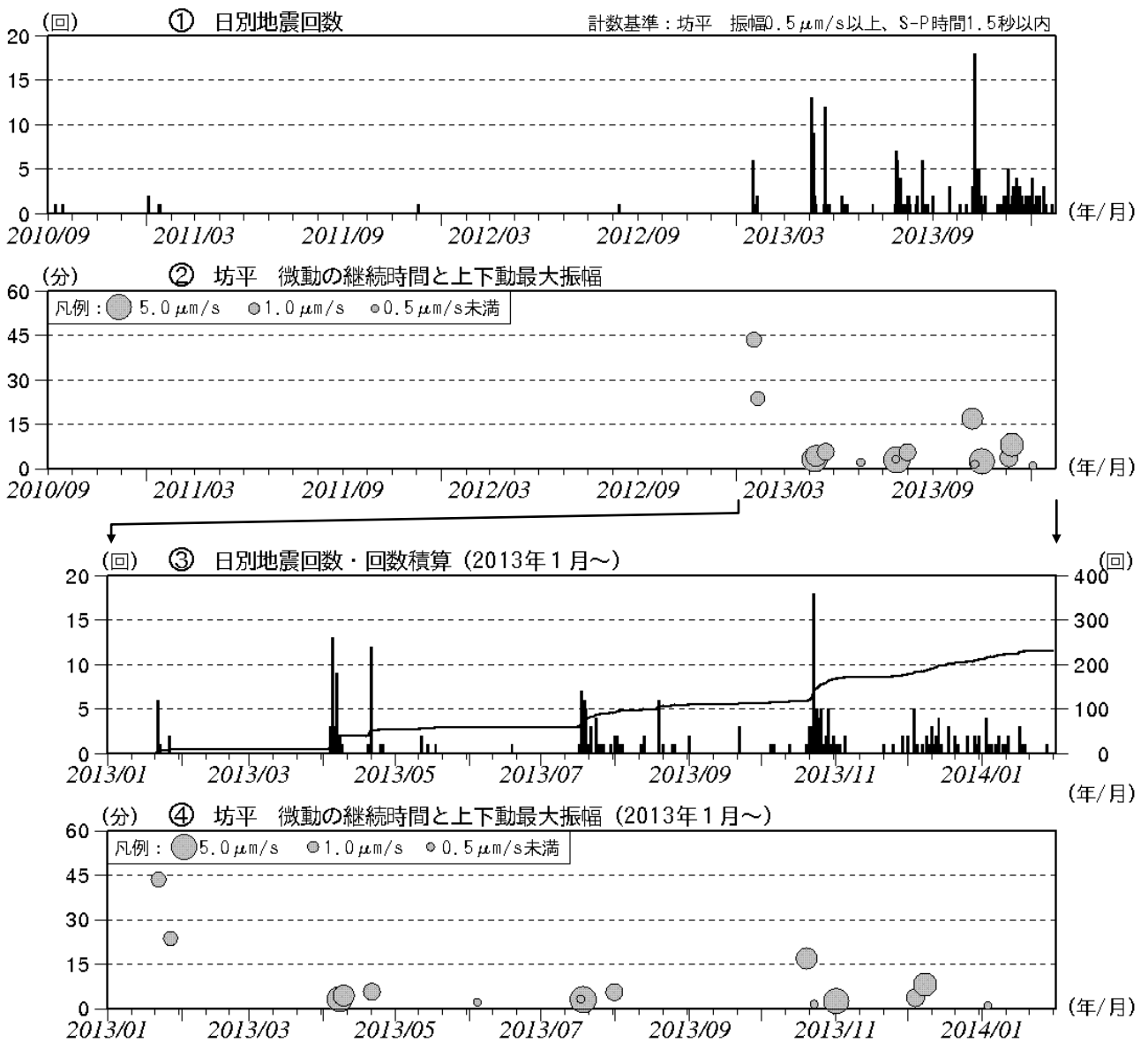


図 5 蔵王山 火山活動経過図（2010年9月～2014年1月）

2010年9月1日から観測を開始しました。

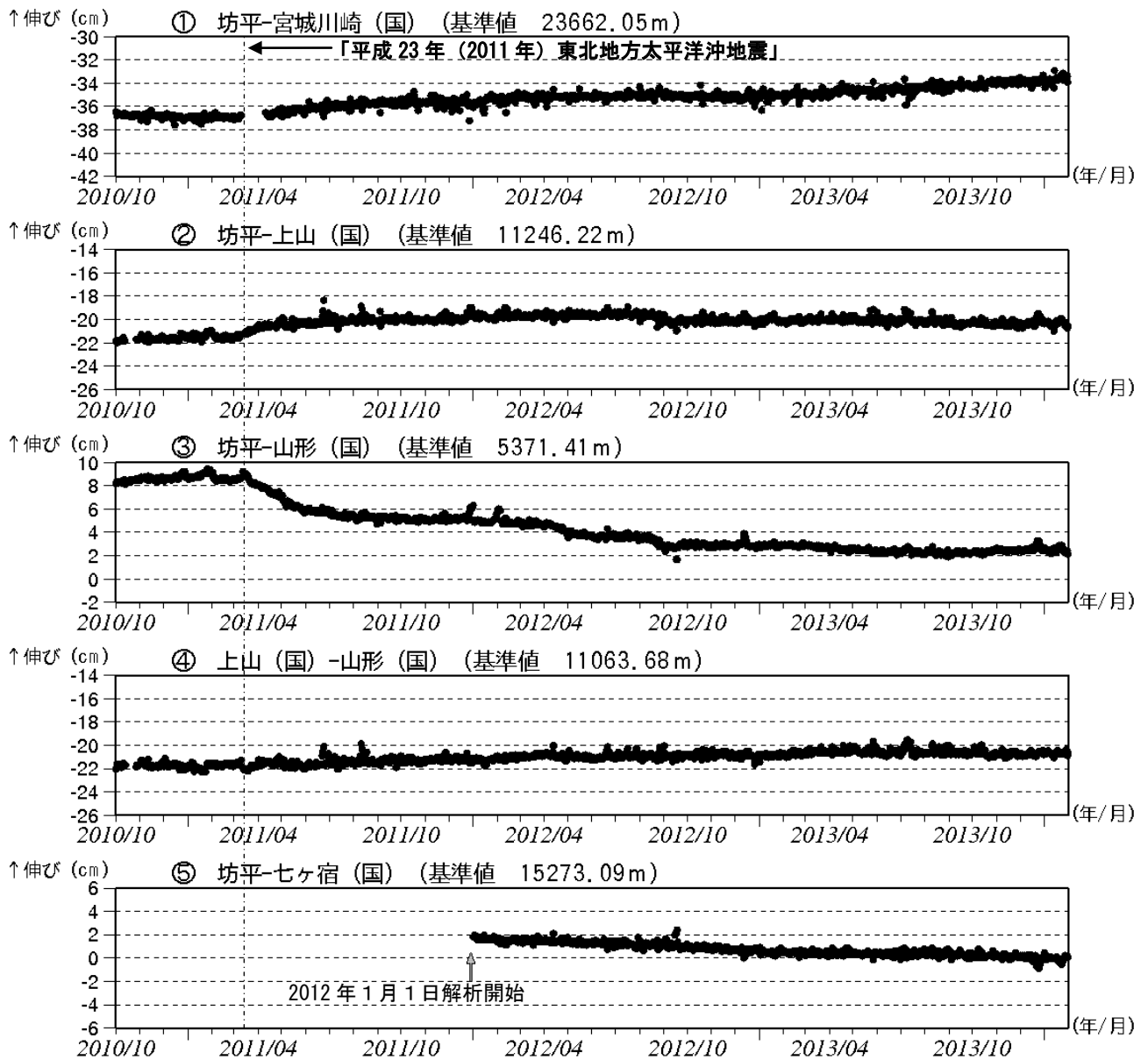


図 6 蔵王山 GNSS 基線長変化図 (2010 年 10 月～2014 年 1 月)

- ・ 2011 年 3 月 11 日以降の変動は、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
 - ・ 「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
 - ・ ①～⑤は図 7 の GNSS 基線①～⑤に対応しています。
 - ・ グラフの空白部分は欠測を表しています。
 - ・ 各基線の基準値は補正等により変更する場合がありますが、最新の値のみ表示しています。
- (国) : 国土地理院

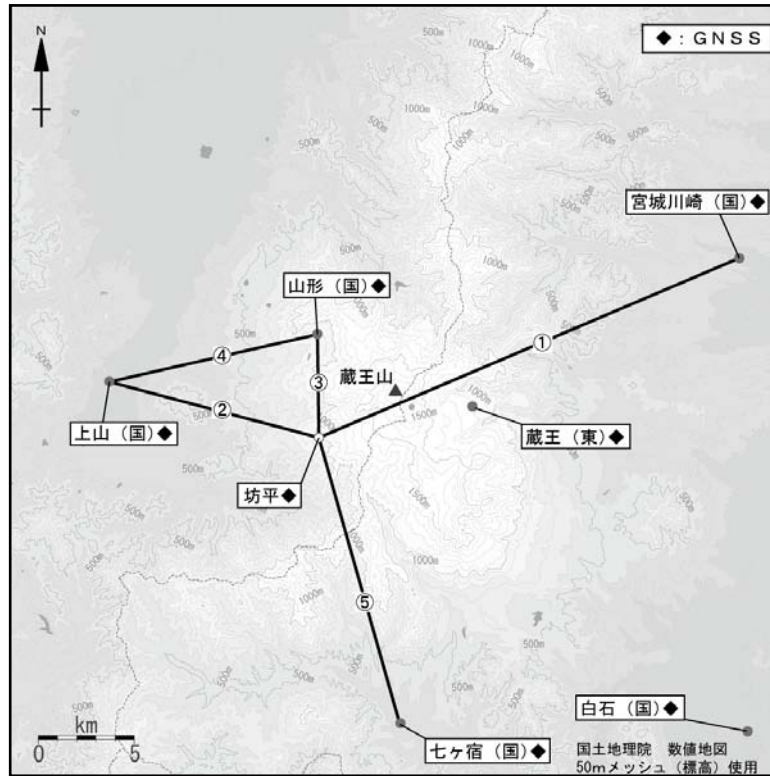


図7 蔵王山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（国）：国土地理院

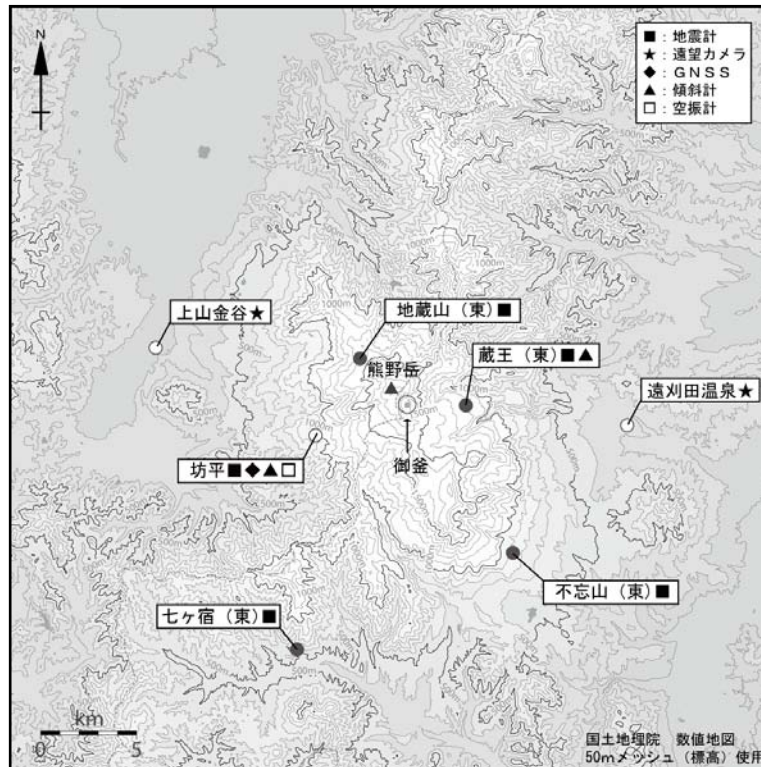


図8 蔵王山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（東）：東北大学